

変更契約の調書

工 事 名	市道下荻平畑線 下橋外補修工事
当初	
施 工 場 所	南陽市 下荻 地内外
請 負 業 社 名	加藤組株式会社
工 事 種 別	土木一式
工 事 概 要	橋梁補修工事 N=3橋 ①下橋 橋長L=17.2m 幅員W=4.0m ○鋼部材塗装塗替工 N=1式 ○断面補修工 N=1構造物 ○ひびわれ補修工 N=1構造物 ○橋面防水工 A=61.3㎡ ○舗装工 N=1式 ○防護柵補修工 N=1式 ○排水装置工 N=1式 ○銘板工 N=1式 ○仮設工 N=1式 ②小原橋 橋長L=5.7m 幅員W=7.8m ○断面補修工 N=1構造物 ○構造物撤去工 N=1式
契 約 金 額	28,600,000 円 (消費税及び地方消費税を含む。)
工 期	着工 令和7年9月30日 完成 令和8年3月26日

第1回変更

変 更 年 月 日	令和8年1月29日
変 更 金 額 (変 更 後)	34,621,400 円 (消費税及び地方消費税を含む。)
工 期 (履 行 期 間)	完成 令和8年3月26日
変 更 理 由	○下橋 1. 断面補修工 現地調査の結果、橋台及び地覆の損傷が設計より顕著にみられたことから、断面補修範囲及び厚さを変更増工し対応したい。 当 初 変 更 断面補修工(左官工法:防錆なし) V=0.295m3 V=0.478m3(V=0.183m3増) 2. 構造物撤去工 鋼部材塗膜分析の結果、溶出試験にて鉛が基準値(0.03mg/L)を超えて検出され、特別管理産業廃棄物に分類されることから、適正な処理を図るため、下記のとおり変更実施したい。 当 初 変 更 溶出試験(六価クロム、鉛) N=1式 N=一式 (N=1式 減) 溶出試験(重金属7項目) N=一式 N=1式 (N=1式 増) サンドブラスト処分費(株荒正) G=2667kg G=0kg (G=2667kg減) 重金属処分費(ユナイテッド計画(株)) G=ーkg G=2667kg(G=2667kg増) 3. 仮設工 防護柵補修工の装塗塗替養生について、気温低下が著しく温度管理が困難なことから、雪寒仮囲いを増工し品質管理に万全を期したい。 当 初 変 更 雪寒仮囲工 A=ー㎡ A=96.5㎡ (A=96.5㎡増) ○小原橋 4. 断面補修工 現地調査の結果、床板及び地覆の損傷が設計より顕著にみられたことから、断面補修範囲及び厚さを変更増工し対応したい。 当 初 変 更 断面補修工(左官工法:防錆あり) V=0.178m3 V=0.274m3(V=0.096m3増) 5. その他、現地に適合するよう軽微な変更を実施したい。